

五戸総合病院での地域研修を終えて

順天堂大学付属浦安病院 初期研修医 2年 内野 有理紗

五戸総合病院は五戸市全体の地域医療に大きく根付いており、八戸市民病院や八戸日赤病院・そして弘前大学・岩手医科大学・東北大学と提携して医療を行っている病院でした。東北は全体的に医師不足・医療スタッフ不足であり県を越えて連携して地域医療を支えていました。私自身出身大学が東北であることもあり、学生時代に感じた感覚を実際の臨床の現場で久々に感じる事ができたこと、またお世話になった東北で地域医療に少しでも携わることができてとても嬉しかったです。

地域医療の1カ月はまだ経験したことのない業務も多く、外来業務や病棟業務の他にも訪問診療・検案など沢山のことに携わらせていただきとても新鮮でした。外来に来る患者さんや入院の患者さんは高齢者の方が多く、遠方から自家用車で家族に送迎してもらっている方や高齢にもかかわらず自分で運転してきている方など、都会の病院受診とは異なり病院に通院して診察を受けるまでが大変な人たちも多い印象でした。なるべく毎日内服するお薬などは多く見積もって処方してあげたり、1日でできる検査はなるべくその日のうちにしてあげたりといった工夫をして外来業務のときは配慮して行っていました。普段勤務している病院ではあまり気にしていないようなことにも気を配る日々でした。また、病棟業務ではご家族への現状報告のお電話や病状に対しての治療、他科の先生への診察依頼なども一緒に回っていた同期と自分たちで考えて行っていくことが多くとても勉強になりました。地域病院からの転院搬送や救急での夜中の看取りなどあまりまだ経験したことのないことも触れることができました。

院長先生はじめ、外来と病棟の看護師さんやリハの方々、薬剤師さんにも沢山助けていただき、通常業務や急変時の際も不慣れな中でも業務をこなすことができ感謝しております。わからないことが多かったり1人の患者さんの診察に対して時間がかかってしまったりと沢山ご迷惑をおかけした部分も多かったかと思います。それでもいつも暖かく背中を押して手伝って下さり、自身がなくて判断に困っていたことも多くいつもとても心強かったです。

1カ月一緒に毎日働いた同期もバイタリティにあふれていて学ぶ部分も多く、1カ月間いつも助けてもらっていました。私とは今後の志望科も全く異なり、興味のある方向性も異なっていたこともあり業務を分担して行ったり知らないことはカバーしあったりととても充実した日々でした。休日や仕事終わりは一緒に東北を楽しむこともできて、1カ月間毎日とても楽しかったです。医局いらっしゃった他の先生方や事務のスタッフの方もいつも気軽に話ししてくださって温かい雰囲気でも過ごしやすい1カ月が本当にあつという間でした。今後はこの1カ月の地域医療で学んだことを活かして、医師として少しずつ成長できたらと思っています。1カ月間本当にありがとうございました。

